

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	野菜生産出荷価格安定事業補助金		
担当所属	農業振興課	連絡先	092-332-2087

【事務事業基本情報】

区分	⑤その他の事業補助（負担金的）		
該当規等	野菜生産出荷安定法福岡県野菜集団産地育成対策要綱 他		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策①__農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する		
補助期間	令和3年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 対象野菜の出荷期間を通じた販売価格が、過去の平均価格から算出された一定の基準額を下回った場合、その差額を補てんすることにより、野菜生産農家の経営安定を図り、新鮮な野菜の安定供給産地を育成するために行う事業に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。</p> <p>【対象事業】 対象野菜の平均販売価格が補償基準価格を下回った場合に備えた、財源造成。</p> <p>【対象者】 公益社団法人 ふくおか園芸農業振興協会（受益者 加入した農業者等）</p>	<p>① ふくおか園芸農業振興協会の財源造成額（市負担分）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
<p>野菜生産出荷安定法に基づく。 県が指定する野菜の価格下落時に補給金を交付する事業で3年1期の県事業。 現在は平成31年度から令和4年度までの3か年。令和3年度までは資金造成不要</p>	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 円	0	0

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	0	0

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
対象野菜の出荷時期を通じた販売価格が、過去の平均価格から算出された一定の基準額を下回った場合、その差額を補することにより、野菜生産農家の経営安定を図る。
現状の周辺環境・課題
同上
今後の予想される周辺環境・課題
実施主体は公益社団法人ふくおか園芸農業振興協会で、例年9月に協会から市に通知があり、資金を補助する（市の負担割合は10%）が、前期資金造成額に残余があれば、市の支出は不要となる場合がある。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
対象野菜の平均販売価格が補償基準価格を下回った場合に備えた資金の財源造成。これを行うことにより、野菜農家の経営安定が図られ、新鮮な野菜の安定供給が図られる。